



ふうん…

えっ…  
しっ信じて  
くれよ…!!

本当にこれだけで  
ご満足いただけるん  
写真を撮るだけで  
何もしないって…

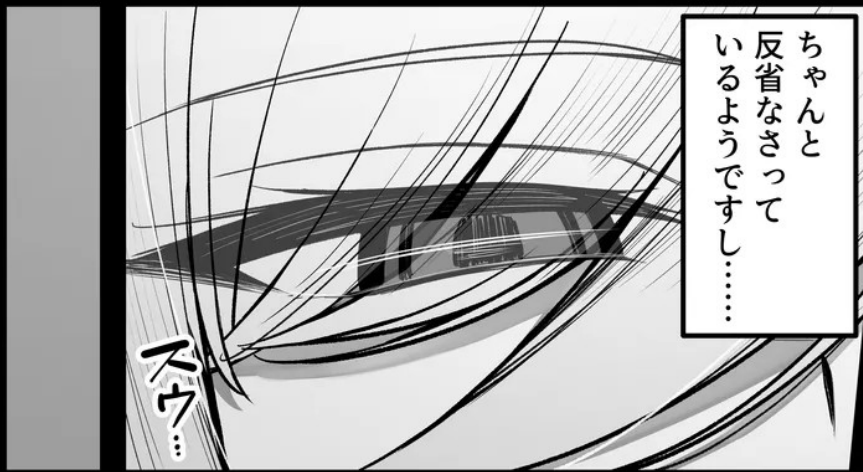


確かにあの日以来  
何もしていませんし

そろそろ  
信じてあげても  
よさそうですね…

僕ってそんなに  
も…もちろん信用ないの!!  
だよ!

ええ…まあ



ちゃんと  
反省なさって  
いるようですし…

ズウ…

…あれ…?

…累!

……

……

……

私…  
いつの間だ……

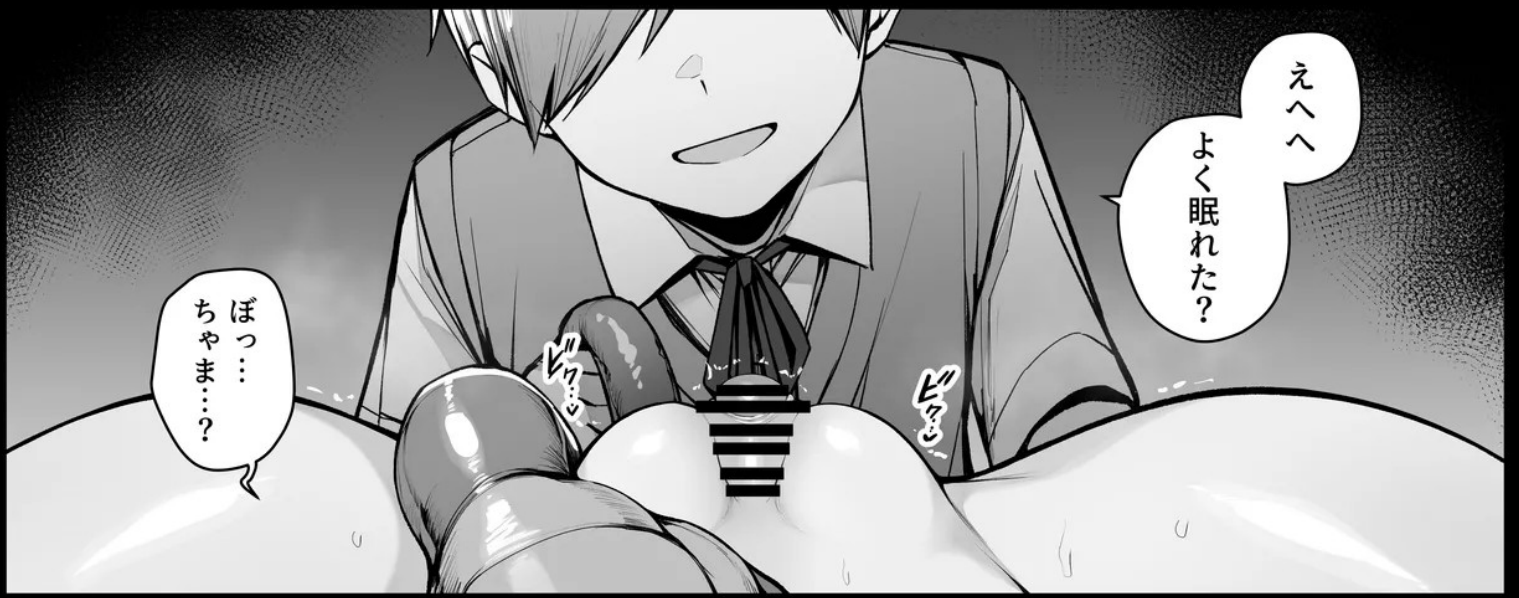
あ、起きた!

……は?



……

……



えへへ  
よく眠れた？

ぼっ…  
ちやま…



全然覚えて  
ないなあ笑  
それより

…これは一体  
どういう  
ことですか？  
さっき  
何もしないと  
約束したはず  
では…！

僕そんなこと  
言っただけ



!?

ウウウ...

114 No. 114

『家門特製淫紋』

ちゃんと  
つけられたね♡

なっ...!?

それに  
加えて...

クク

クク

クク



ま...

ク...

淫毒がたっぷり  
塗られた針でね



これ  
何だと思う?

そ...それは...

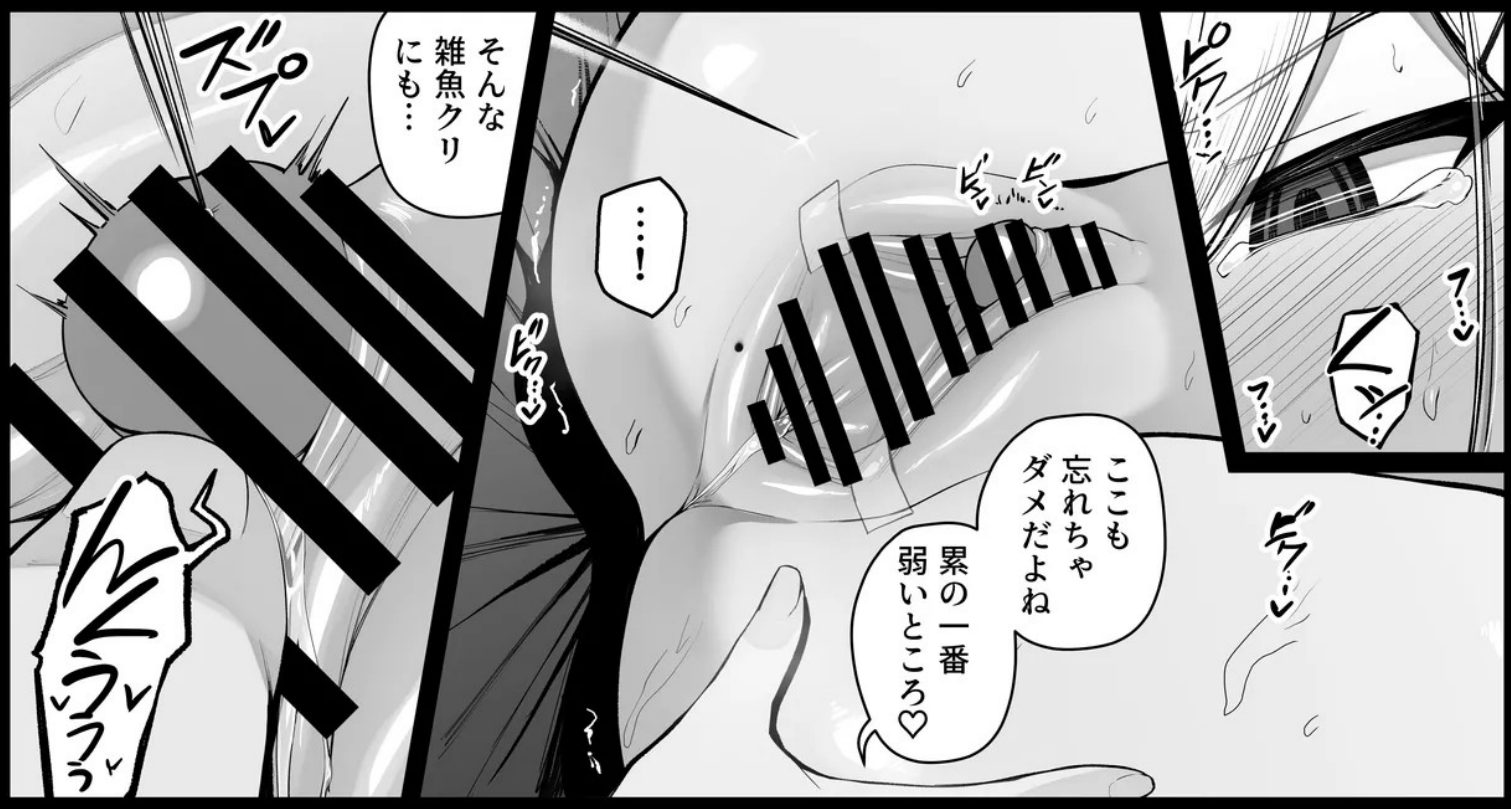


無防備な乳首に入っちゃうよお

待って…  
ください…  
そんな  
こと…っ

ええいっ♡

これを累の特  
大勃起乳首に  
刺して…  
全身に毒を  
巡らせるって  
こと…



そんな  
雑魚クリ  
にも…

…!

ここも  
忘れちゃ  
ダメだよ  
ね  
累の一番  
弱いところ♡